

～「寄り添い」の第一歩～

がん罹患経験者にかかわるための 「傾聴」実践研修

新たながん罹患者の約3人に1人が就労世代と言われている時代。職場などでがん罹患経験者と接することになった際、どのようなことに心を配ればよいのか。本研修は、がん罹患経験者である講師がリアルな事例を交えながら、ロールプレイ等を通じて理解を深めていく構成です。両立支援の取り組みの一環としてもぜひお役立てください。

標準時間

2時間

参加人数

24名（最大）

会場

ZOOM等によるオンライン（貴社・貴団体の環境に準じます）

内容

- ・事例検討（講師のリアルな事例による）
- ・傾聴の有用性を知る、体感する
- ・グループによるロールプレイ など

標準価格

10万円（参加人数等条件により応相談）



講師：花木 裕介（一般社団法人がんチャレンジャー代表理事）
産業カウンセラー／両立支援コーディネーター

2017年12月、38歳のとき、中咽頭がん告知を受け、標準治療（抗がん剤、放射線）を開始。翌8月に病巣が画像上消滅し、9月より社会復帰。

2019年2月、「青臭さのすすめ（はるかぜ書房）」を出版。
厚生労働省委託事業「がん対策推進企業アクション」におけるがんサバイバー認定講師。

教材

「寄り添い方」ハンドブック
（A5版／70ページ）

※PDFにてご提供します



がん罹患者にかかわる方必携

「寄り添い方」
ハンドブック



監修：真野 俊樹 先生

中央大学大学院戦略経営研究科 教授／多摩大学大学院
特任教授／名古屋大学未来社会創造機構 客員教授／
一般社団法人がんチャレンジャー アドバイザー

名古屋大学医学部卒業。医師、医学博士、経済学博士、総合内科専門医、MBA。臨床医、製薬企業のマネジメント、大和総研主任研究員などを経て現職。厚生労働省独立行政法人評価有識者委員などを兼務。著書、多数。

【お問い合わせ】

一般社団法人がんチャレンジャー 事務局

<https://www.gan-challenger.org/contact/>



～人が人に寄り添う社会づくりに貢献する～

一般社団法人

がんチャレンジャー